

# シグナス新聞

鳥取看護大学  
鳥取短期大学  
倉吉市福庭854  
電話(0858)26-1811

## 卒業記念号

### 卒業生へのメッセージ

#### 意義ある 人生のために



理事長 山田 修平

人生二度なし。  
私たちは、普段あまり考え  
ないですね。でも事実です。

二度とない人生を意義ある  
生き方をする秘訣は、まず自  
分の能力を最大限開花するこ  
とです。そのために働きつつ  
学び続けることです。きつと  
仕事を通し、あなたは自己実  
現することが出来ます。  
今一つ大切なこと。他の人  
に優しくすること。私たちは  
多くの人に支えられて初めて  
生きることが出来ます。支え  
られつつ、支え手にもなりた  
いでですね。  
さあ、旅立ちのときです。

#### 先輩の力を、 上手く借りて



鳥取看護大学学長 近田 敬子

祝卒業。看護大学としては  
二回目の卒業生を看護界に送  
ることになります。周りから

の期待は大きいことでしょ  
う。気負うことなく、誠実に  
目の前のことをこなしてくだ  
さい。困難に出会った時は、  
遠慮なく先輩の力を借りま  
しょう。それが最初の三カ月  
を乗り越える秘訣です。知識  
や技術の不足はともかくとし  
て、業務遂行上の助言などを  
積極的に受けて、そして一人  
前の職業人として成長して  
ください。いつも応援していま  
す。

#### 学び続けることを



鳥取短期大学学長 松本 典子

「清きはわれらが心なり  
高きはわれらが姿なり  
平和はわれらが望みなり

自治はわれらがつとめなり  
学ぶはわれらがいのちなり  
はげむはわれらが力なり」  
これは、昨年偶然に知った  
倉吉市出身の教育者森本角蔵  
氏作詞による、市内のある小  
学校校歌を一節ずつ抜粋し繋  
げたものです。とくに最後の  
件(くだり)を胸に刻みたく、  
ここにも記しました。  
卒業おめでとうございま  
す。社会人となるみなさんへ  
贈ります。

#### ここに TCN魂を!



鳥取看護大学学部長 田中 響

卒業おめでとうございま  
す。  
本学で学んだことは、楽し  
い思い出とともに、苦労した  
こと、困難にぶつかったこと  
など、苦い思い出も数多く

#### 未来は 現在の積み重ね



鳥取短期大学教務部長 岡野 幸夫

卒業・修了おめでとうござ  
います。  
学生生活はどうでしたか?

#### 「聞くは一時の恥、 聞かぬは一生の恥」



事務局 森田 輝雄

卒業おめでとうございま  
す。社会人一年生のみなさん  
は、何事も初めての経験はか  
りです。わからないこともた

#### 御卒業にむけて



キャリア支援部長 早川 大輔

皆さん、ご卒業おめでとう  
ございます。この四年間は、  
楽しい事ばかりでなく、厳し  
い事も多かったことと思いま  
す。

#### シグナスの魂



キャリア支援部長 羽根田 真弓

今、まさに社会人としての  
一歩を踏み出そうとしている  
卒業生のみなさま、ご卒業お  
めでとうございます。

#### 社会人としての 確かな一歩を



グローバルセンター長 荒川 満枝

ご卒業おめでとうございま  
す。  
新たな世界への旅立ちです

#### 学ぶことの楽しさ



国際文化交流学科 渡邊 太

ご卒業・修了おめでとう  
ございます。  
入学してから卒業まで、勉  
学や課外活動など、さまざま

#### 学びそして 問うことの大切さ



生活学科 情報・経営専攻 岩井 和由

卒業生・修了生の皆さん  
ご卒業・修了おめでとうござ  
います。  
皆さんは入学以来、主体的  
に学ぶということを行ってき  
ました。学び、問う、そして  
考えて結論を出す。この姿勢  
を今後も是非続けてほしいと  
思います。暗記したことは所  
詮時間とともに忘れませんが、  
考えて結論を出すという姿勢  
は新たな問題が起こったとき  
にも対処することが可能にな  
ります。その積み重ねが皆さ  
んに実り多い、豊かな人生を  
もたらすと思います。新しい  
環境でも、この学びの姿勢を  
貫いてください。ご活躍を祈  
ります。

#### 未来に向けた 第一歩を



生活学科 住居・デザイン専攻 清水 清

みなさんは二年間、建築と  
デザイン、それぞれの分野の  
学びを積み重ねてきました。

#### 夢は あきらめないで



生活学科 食物栄養専攻 亀崎 幸子

ご卒業・修了おめでとうござ  
います。  
皆さんは、これから社会の

#### 自分自身も 「世の光」に



幼児教育保育学科 國本 真吾

卒業・修了おめでとう。  
心から祝します。幼児教育保育  
学科や看護大の授業で紹介し

ました。学び、問う、そして  
考えて結論を出す。この姿勢  
を今後も是非続けてほしいと  
思います。暗記したことは所  
詮時間とともに忘れませんが、  
考えて結論を出すという姿勢  
は新たな問題が起こったとき  
にも対処することが可能にな  
ります。その積み重ねが皆さ  
んに実り多い、豊かな人生を  
もたらすと思います。新しい  
環境でも、この学びの姿勢を  
貫いてください。ご活躍を祈  
ります。

大海原に舟を漕ぎだされて行  
かれます。いつも穏やかな波  
ばかりとは限りません。時に  
は荒波に出会うことがあるか  
もわかりません。そのような  
時、あなたの夢に向かって突  
き進むためにも、本学で学ば  
れた知識・技能を発揮して、  
一つ一つ乗り越えて成長して  
いってください。必ず成功の  
道があるのですから。皆様の  
めざましい活躍を心から祈  
り、大いに期待しています。

た、障害福祉の父・糸賀一雄  
氏(鳥取市出身)の「この子  
らを世の光に」の言葉。実は  
その意味には、「世の光」子  
どもが輝くように磨きをか  
けているその人、つまり保育  
者や看護師もまた「世の光」  
として、その仕事が評価され  
なければならぬというメッ  
セージが込められています。  
皆さん一人一人の働きが、世  
の光として大切にされること  
を願います。



長い間お世話になりました  
ありがとうございます  
もういいかな



生活学科 情報・経営専攻  
岩井和由



幼児教育保育学科  
井手添陽子

卒業生・修了生の皆さん、私も皆さんと共にこし卒業を迎えます。皆さんに教えるというを通じ私自身が大きく成長することができました。また、皆さんの成長を見ることができるといふ幸せな経験を与えてもらいました。感謝しています。最後に「憲法の先生」から一言。皆さん各個人はそれぞれが個性を持った存在で、それ故に尊重される存在であるという憲法の心を生活の中でも活かしてほしい。皆さんのご多幸を祈ります。

出会いを大切に



生活学科 食物栄養専攻  
松島文子

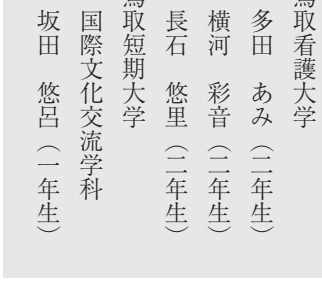
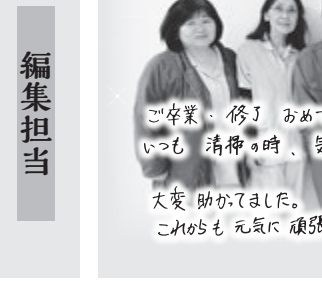
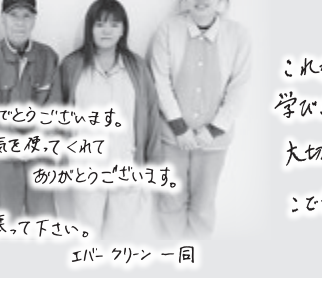
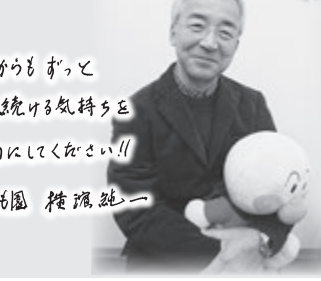
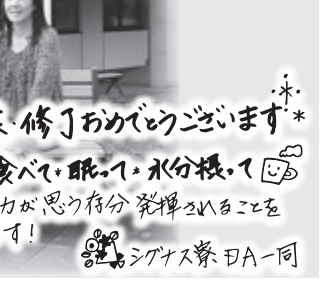
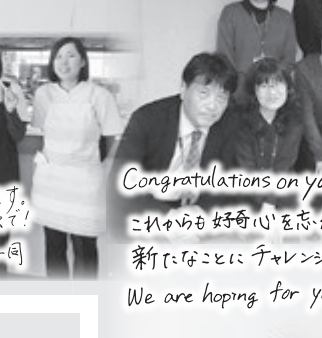
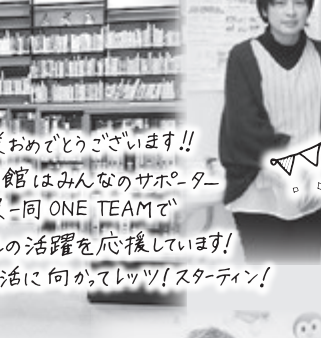
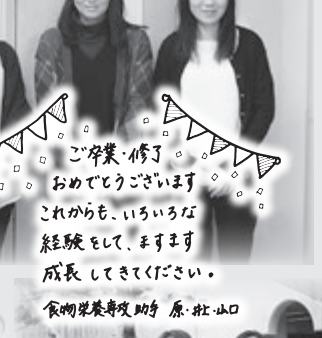
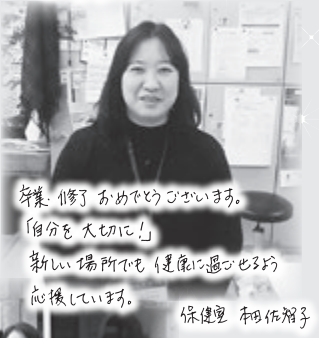
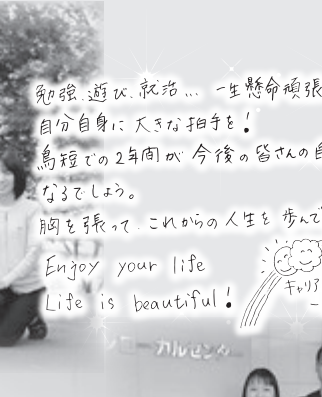
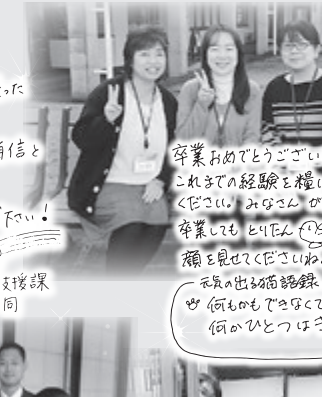
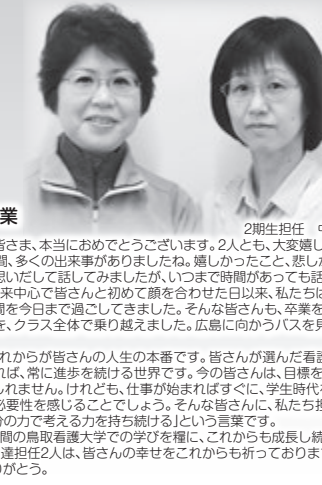
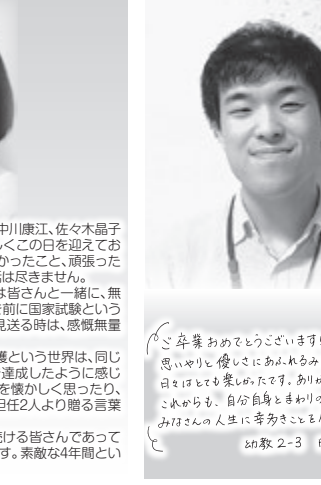
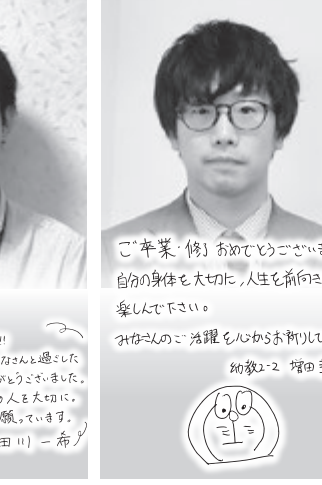
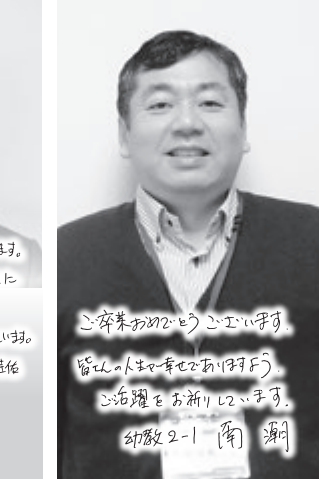
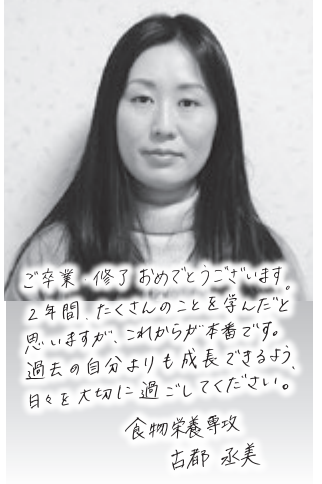
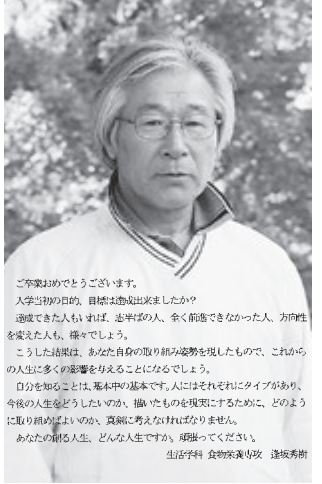
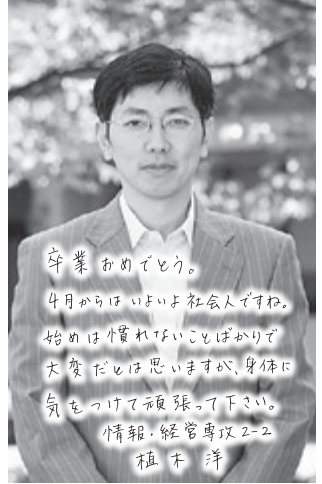
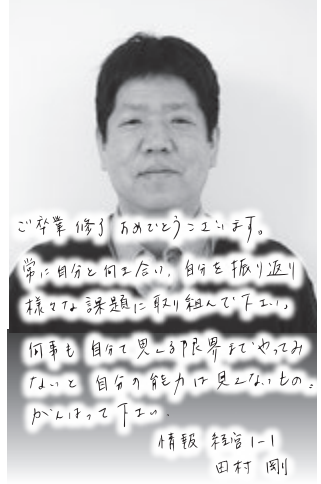
ご卒業おめでとうございます。希望に胸をふくらませて社会へ飛び立つ皆さまに出版を贈って心からの拍手をおくりたいです。私たちは人と様々な関わりを持ちながら成長し、その過程で新たな出会いを繰り返します。出会いは私たちに温め育て、感動を与えてくれます。目的に向かってチャレンジし前進を目指す人であってください。皆さんの活躍と幸せを心から願っています。

専門分野をより深めて頑張ってください



生活学科 住居・デザイン専攻  
青亀智恵美

卒業、ご修了おめでとうございます。これからも大学で学んだことや友達を大切にしてください。さらに頑張ってください。専門分野をいっそう深めて、健康で活躍をされたいことを心から祈っています。私も本学を卒業させていただきます。ご指導をいただきありがとうございます。皆さんの活躍を心から願っています。



編集担当

- 鳥取看護大学
- 多田 あみ (二年生)
- 横河 彩音 (二年生)
- 長石 悠里 (二年生)
- 鳥取短期大学
- 国際文化交流学科
- 坂田 悠呂 (一年生)